

■ INDEX ■ ■ ■

- トピックス** : 【大陽日酸、低コスト型バイオガス精製装置販売開始】  
【ダム役割に関する国際セミナー開催】
- 技術情報** : 【土嚢を用いた高耐久性ため池工法の開発】
- セミナー** : 【管渠更新工法「パイプリニューアルシステム」】
- 商品情報** : 【ふあふあシリーズ（遮光・遮熱資材）】ダイヤテックス（株）  
【コンポスト化装置】大陽日酸（株）  
【地下環境エンジニアリング（土壌・地下水汚染）】  
三菱化学エンジニアリング（株）

建築・土木・プラント設備サイト活用講座  
【技術情報リンク機能のご紹介！】

トピックス

【大陽日酸、低コスト型バイオガス精製装置販売開始】

大陽日酸（株）は、バイオガスの利活用を推進するため、小規模分散型のバイオマスプラントを対象にした小型・低コストタイプのバイオガス精製装置を開発し、販売を開始します。

<http://www.tn-sanso.co.jp/jp/pdf/20080311release.pdf>

【ダム役割に関する国際セミナー開催】

ダム技術センター主催の「ダム役割に関する国際セミナー」（参加費無料、事前申し込み制）が、2008年4月23日（水）に弘済会館において開催されます。

[http://www.jdec.or.jp/dc\\_j/web-content/index.html](http://www.jdec.or.jp/dc_j/web-content/index.html)

技術情報

【土嚢を用いた高耐久性ため池工法の開発】

（独）農業・食品産業技術総合研究機構の農村工学研究所は、ポリプロピレン製の特殊な大型土嚢の側面と後ろにつけたシートを積層する溜め池堤体の工法を開発している。この工法は、土嚢積層部分が大きな補強効果を発揮し、高い耐震性や豪雨に強いことが確認されており、老朽化した溜め池の改修などに利用することが期待されている。

<http://nkk.naro.affrc.go.jp/library/publication/seika/seikajyoho/2006/52.pdf>

セミナー

【管渠更新工法「パイプリニューアルシステム」】

耐用年数を迎えている下水道管渠の維持、更新に対して各種の管渠更生技術が開発されていますが、処理能力が不足している施設などでは、管渠の拡径が必要となっています。このため、財団法人土木研究センターでは、下水道を供用しながら老朽化した管渠を除去し、より大きいサイ

ズの新しい管渠を敷設する管渠更新工法「パイブリニューアルシステム」を開発しています。

<http://www.pwrc.or.jp/kaihatsu/kaihatsu15.html>

商	品	情	報
---	---	---	---

【ふあふあシリーズ（遮光・遮熱資材）】（ダイヤテックス株式会社）

ふあふあは、特殊ポリエチレンを素材とした遮光、遮熱機能を持った農業用被覆資材で、ちぢみが無く大切な作物を傷めない優れた作業性や遮熱性、耐久性や耐候性などに優れている特長があります。

<http://www1.construction-biz.com/products/dtx/web008.html>

【コンポスト化装置】（大陽日酸株式会社）

資源循環型社会の形成を目指した動きとして、環境に優しいコンポスト化装置の動向が注目されています。大陽日酸では、その技術基盤を十分に活用し、下水排水汚泥のコンポスト化装置を完成させております。

<http://www1.construction-biz.com/products/tts/web075.html>

【地下環境エンジニアリング（土壌・地下水汚染）】  
（三菱化学エンジニアリング株式会社）

土壌汚染対策法やISO14000シリーズ、不動産鑑定評価などに対応した土壌・地下水の汚染の調査分析、更には土木工学や化学の知見を最大限に駆使した対策の立案と浄化工事を行います。三菱化学エンジニアリング（株）は環境省の指定調査機関に認定されています。初期のご相談からお受けいたします。

<http://www1.construction-biz.com/products/mec/web464.html>

■建築・土木・プラント設備サイト活用講座■■■■  
「技術情報リンク機能のご紹介！」

【建築・土木・プラント設備サイトの技術を、もっと知りたい！】

建築・土木・プラント設備サイト内にある「技術情報リンク」機能では、三菱化学グループ各社の各種建築・土木資材や製品の施工方法や図面、各種エンジニアリングの事例を紹介しております。また、大学などの技術情報へのリンクも紹介しております。

<http://www1.construction-biz.com/>

■メールニュースの配信継続の手続きをまだお済みでない方はこちら  
<mailto:constmn-start@construction-biz.com>  
※メーラーが立ち上がりますので、件名に「配信継続希望」とご記入の上、送信をお願い致します。

■メールニュースの配信停止は  
<mailto:constmn-stop@construction-biz.com>  
※メーラーが立ち上がりますので、件名に「配信停止依頼」とご記入の上、送信をお願い致します。

■メールアドレスの変更について  
メールアドレスの変更は、constmn-start@construction-biz.com宛てご連絡下さい。  
件名に「メールニュース配信先変更」とご記入の上、本文中に配信先メールアドレスをご記入下さい。

発行元：三菱化学株式会社 コーポレートマーケティング部

お問い合わせ：  
<mailto:3901439@cc.m-kagaku.co.jp>

※お手数ですが、件名に「メールニュースへのお問い合わせ」とご記入  
いただき、本文に、社名、部署名、氏名を明記の上、ご用件をお書き  
ください。

COPYRIGHT (C) 2006

MITSUBISHI CHEMICAL CORPORATION

掲載されている記事・文章等は許可無く転用・転載はできません。

---